

平成 28 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	ラ・ペアーレ浜田	
指定管理者	名称	共同事業体北陽ビル管理・シンコースポーツグループ
	代表者	北陽ビル管理株式会社 代表取締役 幡 宏明
	住所	松江市片原町 62 番地 1
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営業務の指針となる協定書及び管理業務仕様書に沿った運営がなされているか否かについて、モニタリングチェックシートに沿って、事業報告書、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリングにより把握しました。</p> <p>労働条件に関しては、労働条件チェックリストに沿って、事業場に整備されている書類を確認し、その後、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」等を記入しました。</p>	
担当部署 (問合せ先)	部署名	健康福祉部 地域福祉課 地域福祉係
	電話番号	0855-25-9300
	E-mail	fukushi@city.hamada.lg.jp

■ モニタリングの総合コメント

ラ・ペアーレ浜田は、温水プールやトレーニングジム等の運動スペースのほか、会議室や和室等を備え、市民の健康づくり及び生きがいがづくりの活動を支援することにより市民の福祉の向上を担う施設となっています。

平成 7 年 12 月に開設し、その後、平成 22 年 3 月に浜田市が取得、平成 22 年 4 月より指定管理者制度を導入しています。

現在の指定管理者は、北陽ビル管理株式会社とシンコースポーツ株式会社の共同事業体であり、それぞれが得意とする分野、強みを活かした管理運営を行っています。(指定期間：平成 25 年度～平成 29 年度)

これまで、温水プール及びトレーニングジム等の個人利用、自主事業として多種多様な講座の企画・運営を行い、平成 28 年度の年間利用者数は前年度と比べて 1,659 人の増加 (2.4%増) となりました。

総合的に判断して「良好」と評価しました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

指定管理者から提案のあった、夏季 (7 月と 8 月) の特別開館 (休館日である第 1・第 3・第 5 日曜日の開館)、10 月 2 日 (休館日である第 1 日曜日) の施設無料開放、「利用者意見箱の設置」については提案のとおり実施されています。

利用者からの要望・意見を内部会議等で情報共有し、その検討結果・回答は館内コミュニケーションボードに掲示されています。引き続き利用者の視点に立った効果的な管理運営を継続していただくよう、より一層の努力を期待します。

■個別評価

I 基本的な考え方	
① 目的、公平性、効果等への所見	
	ラ・ペアーレ浜田は、市民の健康づくり及び生きがいづくりの活動を支援することにより、市民の福祉の向上を図ることを目的とした施設であり、条例・規則、協定書に基づき適正な管理運営が行われています。公共性を十分理解し、平等で公平な利用の確保が図られています。
II 業務内容	
① 事業への具体的取り組み方について	
	子どもから高齢者までを対象とする多種多様な講座の企画・運営が行われています。講座内容は、受講生や講師の意見等も参考にしながら、概ね半期ごとの見直しを行っています。このほか、温水プールとトレーニングジムの個人利用についても、講座とのバランスを考慮して利用時間を確保するよう配慮されています。市民の健康づくり及び生きがいづくりの活動を支援する場であることを認識し、幅広い年代層に利用される施設として、より魅力のある事業を展開されることを期待します。
② 施設の運営体制や組織について	
	受付・管理業務に4人（昼間3人、夜間1人）を配置しています。このほか、プール管理・運動指導員4人を配置しています。運動指導員は専門性を持った業務を行っていますが、状況に応じて受付業務の協力を行うなど、業務を超えた協力体制も整っています。 労働条件に関しては、概ね適正に処理されていましたが、備え付けが義務付けられている一部の書類について整備されていなかったため、改善を求めました。
③ 適切な事務や経理について	
	日々の業務記録・報告は日報により管理し、毎朝のミーティングでも情報共有されています。 経理事務については、条例を遵守するとともに、複数の従業員による確認を行い、適正に処理されています。
④ 安全管理、情報管理、緊急時等の対応について	
	非常時・緊急時を想定したマニュアル（緊急異常時対応マニュアル）や緊急連絡網が整備されています。全従業員を対象とした消防・通報・避難訓練やAED使用研修等のほか、運動指導員向け専門研修として水泳・トレーニング指導研修、救急・応急手当等の研修も実施されています。 また、個人情報に記載された受講申込書等は、館外持出厳禁とし、施錠できる保管庫で適切に管理されています。
⑤ その他業務内容について	
	施設築後21年を経過し、施設機能の維持に必要な不可欠な設備等の老朽化が進んでおり、不具合が発生する頻度も増加しています。 事故の未然防止と安全第一を考慮して、日常又は定期的清掃・点検を実施し、設備の不具合が発生した際には、施設利用者の不便を最小限に留めるよう対応されています。

※「施設概要及び実績報告書」は別紙のとおり

〔別紙〕

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施設名	ラ・ペアーレ浜田	
所在地	浜田市浅井町 64 番地 14	
開設年月	平成 7 年 12 月	
設置条例	ラ・ペアーレ浜田条例	
設置目的	市民の健康づくり及び生きがいを支援し、もって市民の福祉の向上に資するため。	
施設の概要	敷地面積	2,970 m ²
	延床面積	1,831 m ²
	施設内容	1階 ロビー、事務室、健康相談室、トイレ、機械室 2階 プール15m×5コース、多目的ホール、トレーニングルーム、更衣室（男・女）、シャワー室、トイレ 3階 教養室1～3、和室、茶室、トイレ
	事業内容	①心身の健康を増進するための事業 ②芸術、文化活動等に関する事業 ③その他ラ・ペアーレ浜田の設置の目的を達成するために必要な事業

2 運営実績

項目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
開館日数	323 日	323 日	323 日
開館時間	9 : 00～21 : 30	9 : 00～21 : 30	9 : 00～21 : 30

3 利用実績

項目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
延べ利用者数	67,663 人	69,000 人	69,322 人
利用料金収入	45,731,940 円	46,625,000 円	46,934,000 円

4 収支実績

(単位：円)

収入

項目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
利用料金収入	45,731,940	46,625,000	46,934,000
指定管理料	5,349,000	5,349,000	5,349,000
その他	347,302	375,000	317,207
収入計 (A)	51,428,242	52,349,000	52,600,207

支出

項目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
人件費			
直接人件費	17,456,703	17,500,000	18,120,290
福利厚生費	751,357	760,000	980,054
事務管理費	300,000	300,000	300,000
物件費			
報償費	15,148,705	15,500,000	15,704,490
旅費交通費			15,000
消耗品費	1,090,145	1,200,000	1,628,749
印刷製本費	454,809	600,000	572,400
光熱水費	9,069,049	9,500,000	8,340,471
通信運搬費	200,336	200,000	216,189
役務費	63,287	50,000	0
保険料	80,100	150,000	134,710
広告料	272,425	350,000	381,584
手数料	251,890	270,000	260,640
使用料及び賃借料	393,780	400,000	388,153
施設修繕費	1,760,633	1,600,000	961,823
委託費	3,888,724	3,800,000	4,056,976
その他経費	137,328	169,000	107,547
支出計 (B)	51,319,271	52,349,000	52,169,076
収支差引 (A-B)	108,971	0	431,131